



令和4年第1回定例記者会見

2022.2.21

鶴ヶ島市からのお知らせ

- 1 令和4年度鶴ヶ島市一般会計予算で進める主な事業
 - (1) 新型コロナウイルス感染症への対応…P 1
 - (2) 官民連携による交流拠点「(仮称)Nゲージとガーデンパーク」を整備します…P 2
 - (3) 新町小学校の既存空き教室を学童保育室に改修整備します…P 4
 - (4) 鶴っ子サマースクール × 大学生 WIN-WIN 事業…P 5
 - (5) いつまでも健康でいられるまちにします！…P 6
 - (6) 安心して出産し育児ができるまちにします…P 7
 - (7) 避難所となる中学校体育館に空調を設置します…P 8
 - (8) 道路交通環境の安全対策を進めます…P 9
 - (9) デジタル・トランスフォーメーション(DX)に取り組みます…P 10

- 2 市の主な動きとこれからの事業
 - (1) 市内小中学校「卒業式」について…P 11

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしく申し上げます

事業名

新型コロナウイルス感染症への対応

<p>目的 期待する効果</p>	<p>市民の命を守るため、新型コロナウイルスワクチン接種をはじめ、教育・保育関係施設などの感染症対策や、コロナ禍の影響を受け厳しい状況にある市民・事業者への支援を引き続き行うものです。</p>
<p>概要</p>	<p>(主な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 市民の命を守るため、新型コロナウイルスワクチン接種を実施します。 ■ 保育関係施設(保育所や学童保育室など)におけるマスクや消毒液などの衛生用品の購入費用、あるいは、消毒作業等に要する人件費などについて補助を行います。 ■ 新型コロナウイルス感染症による自宅療養者等へ、食料など必要な物資をお届けします。 ■ 公共施設及び市が実施する各事業において感染症対策を徹底するとともに、デジタル化により行政サービスの効率化を進めます。 <p>(組織体制の整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 新型コロナウイルスワクチン接種を加速させ、市民の命と健康を守る体制を強化するため、「感染症対策課」を新設します。
<p>事業費</p>	<p>事業費 計 457,548 千円</p> <p>うち 新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る経費 256,382 千円</p> <p>うち その他の事業に係る経費 201,166 千円</p>
<p>特記事項</p>	

<p>担当部署</p>	<p>財政課(内線414)</p>
<p>E-mail</p>	<p>10200030@city.tsurugashima.lg.jp</p>

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしくお祈いします

官民連携による**交流拠点「(仮称)Nゲージとガーデンパーク」**を整備します

市と株式会社関水金属は、官民連携事業として、工場敷地内の緑地と鶴ヶ丘児童公園の一体的な再整備を行います。工事は令和4・5年度の2か年で行い、令和6年度中に「(仮称)Nゲージとガーデンパーク」としてリニューアルオープンを目指します。



同社所有の機関車

ふるさと納税のパートナー企業として連携を深めてきた市と関水金属は、同社が新たに鶴ヶ島市鶴ヶ丘地内に新工場建設を決めたことを契機とし、令和元年10月9日に包括連携協定を締結しました。

同社の新工場は、周囲に塀を設けない地域に開かれた「まちなか工場」として、敷地内の緑地を地域住民などに広く開放いただく予定です。そこで、市は、隣接する鶴ヶ丘児童公園を一体的にリニューアルし、新工場と鶴ヶ丘児童公園の一体整備により生まれる「(仮称)Nゲージとガーデンパーク」を今後のまちづくりの新たな拠点として、アフターコロナを見据えた人々の憩い・にぎわい・交流の創出を目指します。

特長 「機関車」と「自然」が融合した『英国式ナチュラルガーデン』

- **機関車の展示・走行** ⇒ ふるさと納税返礼品(Nゲージ)との相乗効果による地域経済の活性化
 - ・ 敷地内に線路を設け、イベントなどの際に、同社が所有する機関車(軽便鉄道)を走行させます。
 - ・ 公園内に設置する機関庫(車庫)の中に機関車を展示・保管することで、いつでも本物の機関車と触れ合えるようにします。
- **ナチュラルガーデン** ⇒ 地域住民の健康づくり・生きがいづくり
 - ・ 植物が本来持つ自然な美しさを最大限に生かす「ナチュラルガーデン」をコンセプトに整備します。
 - ・ 地域住民と一緒に育て、地域に根差した「みんなの庭」となるような公園を整備します。

事業費 公園の整備費用として約1.5億円

- ・ 約1.5億円のうち、市は5,000万円を負担
 - ⇒ R4当初予算に設計分として500万円計上予定(残りの4,500万円は、R5予算に計上予定)
- ・ その他、周辺地域の活性化に向けた「まちづくり構想」を策定するための費用として、R4当初予算に1,210万円を計上予定

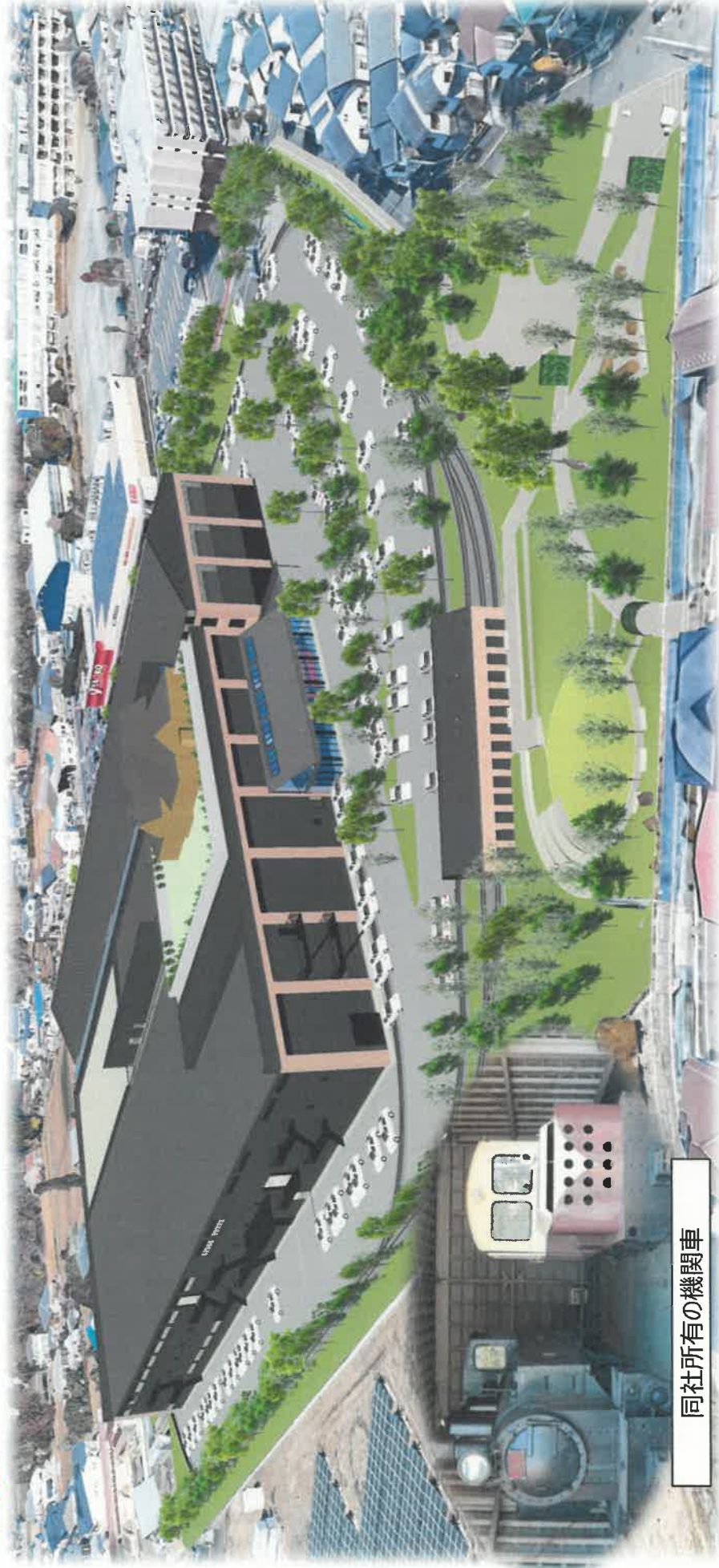
担当部署・連絡先 総合政策部 政策推進課 木下

TEL049-271-1111(内線441) ☎10200010@city.tsurugashima.lg.jp

※ 画像データの提供可能です

鶴ヶ丘児童公園の再整備（関水金属の新工場と一体となった魅力づくり） ～（仮称）「Nゲージとガーデンパーク」を拠点としたまちづくり～

1 全体パース



2 事業の全体像

第一段階	第二段階
児童公園のリニューアル 『まちづくりの新たな拠点』	拠点を核とした 『まちづくり構想』に着手

構想の目指すイメージ

～「しあわせ共感 安心のまち つるがしま」の実現に向けて～

重点戦略2 いつまでも健康でいられるまちづくり

- ⇒ ガーデンパーク（英国式ナチュラルガーデン）を通して…
- ・地域住民の生きがいづくり（社会参加の促進）
- ・地域コミュニティの再形成
- ・健康づくり（外出したくなる環境の整備）
- ・地域支え合い協議会や自治会との新たな関係づくり

重点戦略3 多様な働き方が実現できるまちづくり

- ⇒ Nゲージとガーデンパークの魅力を活かした…
- ・地域経済の活性化
- ・関係人口・交流人口の創出
- ・地域における雇用機会の創出
（多様な担い手の活躍の促進）

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしく申し上げます

事業名

新町小学校の既存空き教室を学童保育室に改修整備し、学校敷地内で、児童・保護者に安全・安心な学童保育環境を整備します

<p>目的 期待する効果</p>	<p>放課後の児童の健全な育成を推進するため、新町小学校敷地内の既存空き教室を学童保育室として改修整備し、これまで当該小学校敷地外の3か所に分散していた学童保育室を小学校敷地内の1か所に統合します。</p> <p>これにより、学校から学童保育施設まで、敷地外への移動がなくなることで、より児童の安全が確保され、保護者も安心して預けられる環境が整うこととなります。</p>
<p>概要</p>	<p>学童保育室の運営規模の適正化を図るため、新町小学校敷地内で現在空き教室となっている平屋増築校舎を、学童保育室に改修整備します。</p> <p>【改修整備施設概要】 ・軽量鉄骨造 ・延べ床面積 254.89㎡ ・120人規模</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>〈既存施設〉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">学童保育室A</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">学童保育室B</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">学童保育室C</div> </div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">}</div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">⇒</div> <div style="text-align: center;"> <p>〈新施設〉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">新施設へ統合</div> <p>120人規模</p> </div> </div> <p>※令和3年度は、3施設合計で110人が利用。120人規模の学童保育室を整備する。</p>
<p>事業費</p>	<p>○ 学童保育室建設経費(新町小学校区) 65,340千円</p>
<p>特記事項</p>	<p>既存施設のうち2施設(旧 土地区画整理事務所)は、学童保育室の移転完了後に、解体工事を行います。</p>

<p>担当部署</p>	<p>こども支援課(内線155)</p>
<p>E-mail</p>	<p>10500040@city.tsurugashima.lg.jp</p>

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしく申し上げます

事業名

鶴っ子サマースクール × 大学生 WIN-WIN 事業

目的 期待する効果	夏季休業期間中に「鶴っ子サマースクール」を実施し、児童・生徒の学習意欲の向上と家庭学習の習慣化を図るものです。
概要	<p>《鶴っ子サマースクールの概要》</p> <p>1 期 日 令和4年7月26日(火)～29日(金) 4日間 8月22日(月)～26日(金) 5日間 計9日間 ※半日ずつ(小学校は午前、中学校は午後)</p> <p>2 会 場 市内各小・中学校(小学校8校、中学校5校)</p> <p>3 参加者 市内各小・中学校に在籍する児童・生徒(全学年)の希望者 ※募集人数は、学校ごとに各学年約15名 (人数は目安であり、希望者は全員受け入れます。)</p> <p>4 指導者 学習指導員(各校1名) ※教員免許取得者を採用(1回4時間勤務、時給1500円を予定) 学習指導補助員(各校6名) ※大学生等を採用(1回4時間勤務、時給1300円を予定) ※「埼玉東上地域大学教育プラットフォーム」加盟大学等から募集</p> <p>5 内 容 小学校:国語、算数 中学校:国語、数学、英語、理科、社会</p> <p>6 その他 教えることの楽しさや児童・生徒ができるようになる喜びを味わうことをとおして、学習指導補助員の大学生自身の成長の場にもしたい。</p>
事業費	<p>○ 小学校鶴っ子サマースクール×大学生WIN-WIN事業 3,075千円</p> <p>○ 中学校鶴っ子サマースクール×大学生WIN-WIN事業 1,922千円</p> <p style="text-align: right;">以上、合計 4,997千円</p>
特記事項	<p>令和2年度に実施した「鶴っ子土曜塾×大学生WIN-WIN事業」の実績</p> <p>【実施日】7月18日(土)～3月6日(土毎週土曜日(長期休業期間以外))</p> <p>【参加人数】小中学生1018人(全体の約20.3%)</p>

担当部署	学校教育課 (内線524)
E-mail	10800020@city.tsurugashima.lg.jp

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしくお願ひします

事業名

いつまでも健康でいられるまちにします！(健康長寿推進事業)

<p>目的 期待する効果</p>	<p>ウォーキング等の普及拡大、高齢者の保健事業と介護予防・フレイル対策を一体的に推進し、健康寿命の延伸を図ります。</p> <p>また、高齢者の健康づくりにデジタルを活用し、デジタルデバイドの解消と社会的なつながりや世代間交流の創出を図ります。</p>
<p>概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ ウォーキングマップの改定や定例健康ウォークの開催、抽選で市産品等を贈呈する健康マイレージ参加促進抽選会を実施するなど、ウォーキングの普及拡大を図ります。 ■ 地域の新たな「ラジオ体操会」の立ち上げや活動を支援するなど、ラジオ体操の普及を促進します。 ■ 市民フレイルサポーター(18名)によるフレイルチェック測定会や保健師等によるフレイル予防講座・訪問相談を実施し、フレイル対策を推進します。 ■ 高齢者向けにデジタル活用を支援します(スマホ教室・健康関連アプリの活用支援)。 ■ 家庭用ゲーム機を活用したシルバーeスポーツの普及を促進します(体験イベント、認知機能維持効果検証など)。
<p>事業費</p>	<p>14,524千円</p>
<p>特記事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ ウォーキングの推進のため、埼玉県のコバトン健康マイレージ事業の仕組みを活用し、歩数強化月間に一定の歩数を歩いた市民を対象に、抽選で市産品などを贈呈する「参加促進抽選会」を実施していく予定です。 ■ 令和4年7月30日(土)に、庁舎ロビーで家庭用ゲーム機を活用したシルバーeスポーツ記念イベントを実施する予定です。

<p>担当部署</p>	<p>健康長寿課(内線) 225、229</p>
<p>E-mail</p>	<p>10500150@city.tsurugashima.lg.jp</p>

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしくお祈いします

事業名

安心して出産し育児ができるまちにします
(妊娠・出産・育児支援事業／乳幼児健康診査事業)

<p>目的 期待する効果</p>	<p>市民が安心して妊娠、出産、育児ができるよう各種の支援を行い、母子の健康の保持及び増進を図るものです。</p> <p>また、身体の発育途上にある乳幼児に健康診査を行い、異常を早期に発見し、適切な指導と相談支援を行うことで乳幼児とその保護者の健康の保持・増進を図ります。</p>
<p>概要</p>	<p>■妊娠・出産・育児支援事業</p> <p>①妊婦健康診査・新生児聴覚検査経費・産婦健康診査経費 (新)産婦健康診査経費の助成</p> <p>産後うつや新生児への虐待の予防を図るため、産後1カ月の産後間もない時期に受ける産婦健康診査の費用を助成します。(見込対象人数476人)</p> <p>②未熟児養育医療給付経費</p> <p>③育児支援経費</p> <p>■乳幼児健康診査事業</p> <p>(新)<3歳児健康診査>屈折検査機器を用いた検査の開始</p> <p>3歳児健康診査において、弱視の原因とされる遠視などの目の異常を早期に発見するため、屈折検査機器を用いた検査を開始します。</p>
<p>事業費</p>	<p>■妊娠・出産・育児支援事業 55,569千円</p> <p>■乳幼児健康診査事業 10,016千円</p> <p style="text-align: right;">合計 65,585千円</p>
<p>特記事項</p>	<p>乳幼児健康診査経費は、4か月児健康診査、10か月児健康相談、1歳6か月児健康診査、2歳児歯科健康診査、3歳児健康診査の5つの健診に係る経費です。</p>

<p>担当部署 E-mail</p>	<p>保健センター(271-2745)母子保健担当：石田・熊谷 10500130@city.tsurugashaima.lg.jp</p>
------------------------	---

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしくお祈いします

事業名

(災害対策事業) 避難所となる中学校体育館に空調を設置します

<p>目的 期待する効果</p>	<p>災害及び緊急事態に対する防災体制を整え、市民の生命、身体及び財産の保護を図るため、大規模災害発生時に避難所となる学校体育館に空調設備を設置します。</p> <p>避難所の環境改善を進めていくことで、避難所生活における健康面での二次被害を防止するものです。</p>
<p>概要</p>	<p>中学校体育館は、小学校と比べ収容可能人数が多く、施設規模の面でも被災者支援の拠点施設としての役割が大きいことから、市内の全中学校(5校)の体育館を対象として、順次、空調設備の設置を進めていくこととしています。</p> <p><令和4年度> 鶴ヶ島中学校(設置工事) ※令和3年度に設計を実施済みです。 藤中学校・富士見中学校(設計)</p> <p><令和5年度> ※ 予定 藤中学校・富士見中学校(設置工事) 西中学校・南中学校(設計)</p>
<p>事業費</p>	<p>避難所環境改善対策経費 45,873千円</p>
<p>特記事項</p>	<p>平常時における学校施設としての学習環境のほか、学校開放による市民スポーツの振興と健康増進を図るための機能充実にもつながるものです。</p>

<p>担当部署</p>	<p>安心安全推進課 (内線371・372)</p>
<p>E-mail</p>	<p>10400090@city.tsurugashima.lg.jp</p>

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしく申し上げます

事業名

道路交通環境の安全対策を進めます

<p>目的 期待する効果</p>	<p>道路照明灯のLED化や摩耗した区画線の再施工などを通じ、交通環境の向上及び安全確保を図ります。</p>
<p>概要</p>	<p>道路照明灯のLED化により、視認性の向上による安全性の確保と、長寿命化による経常的な経費の削減を図ります。</p> <p>また、摩耗した路面標示の再施工を行うことにより、走行車線やスクールゾーンなどの標示を鮮明にし、交通環境を向上させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 道路照明灯LEDリース契約 令和4年3月～令和14年2月の10年間 923灯 ■ 「スクールゾーン」8箇所、「通学路注意」4箇所、「止まれ」3箇所など <p>市内の幹線道路、路面標示が薄くなり交通安全上危険な箇所、市民からの要望・通学路総点検における指摘事項に係る箇所に対し、路面標示を予定しています。</p>
<p>事業費</p>	<p>道路交通環境安全対策経費 46,880千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路照明灯LED維持管理費等 36,920千円 ・交通安全対策工事費 9,960千円
<p>特記事項</p>	<p>鶴ヶ島市では、八街市の事故を受け、通学路の安全確保に迅速に対応しています。</p> <p><9月補正></p> <p>職員による点検結果を基に5路線(1,948m)の交通安全対策工事を実施</p> <p><12月補正></p> <p>第5次通学路総点検による整備計画箇所について、9路線(2,109m)の交通安全対策工事を前倒して実施</p>

<p>担当部署 E-mail</p>	<p>道路建設課 道路保全担当(内線254) 10600020@city.tsurugashima.lg.jp</p>
------------------------	---

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしく申し上げます

事業名

デジタル・トランスフォーメーション（DX）に取り組みます

<p>目的 期待する効果</p>	<p>デジタル技術の活用によって市民の利便性向上と業務改善に取り組み、市民サービスの維持・向上を図ります。</p> <p>市民に身近で簡単な行政手続きを可能とし、一層の業務の効率化を実現していきます。</p>
<p>概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ DXの取組として、「統合型内部情報系システム」を導入します。 <p>組織内部の事務処理の効率化を図るため、既存の3システム（グループウェア・財務・人事給与）と、新たに4つのシステム（電子決裁・文書管理・庶務事務・勤怠管理）を加えた7つのシステムをワンパッケージシステムとして運用するものです。</p> <p>令和4年度にシステム構築等の準備を進め、令和5年4月の本稼働を目指します。</p> ■ 公開型の地理情報システム（GIS）を導入します。 <p>本市の公共交通の路線情報や市内小中学校の学区図などについて、インターネット上で確認できるようにするものです。</p> <p>令和5年1月の公開を目標に準備を進めていきます。</p> <p>これらの取組をはじめとして、デジタル活用による市民の利便性向上と業務改善に取り組んでいきます。</p>
<p>事業費</p>	<p>行政システム活用推進事業 347,116千円</p>
<p>特記事項</p>	<p>国においても「自治体DX推進計画」を示しておりますが、本市のDXとして統合型の内部情報系システムを導入していきます。</p>

<p>担当部署</p>	<p>情報推進課（内線403）</p>
<p>E-mail</p>	<p>10200040@city.tsurugashima.lg.jp</p>

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしく申し上げます

事業名

市内小中学校「卒業式」について

目的 期待する効果	鶴ヶ島市教育委員会では、市内小中学校「卒業式」を、県教育委員会からの通知等を参考に、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して実施します。（小学校：8校 中学校：5校）
概要	<p>1 実施日 小学校 令和4年3月23日（水） 中学校 令和4年3月15日（火）</p> <p>2 会場 各学校の体育館</p> <p>3 感染症対策</p> <p>（1）出席者の制限 卒業生、教職員、保護者 ※在校生については、生徒数と体育館の広さにより、一部参加の場合あり</p> <p>（2）会場設営の工夫 座席間隔の確保、会場内換気の徹底</p> <p>（3）基本行動の徹底 参加者の検温、手指消毒、マスク着用</p>
特記事項	まん延防止等重点措置が解除された場合も変更はしない。

担当部署	学校教育課（内線 524）
E-mail	10800020@city.tsurugashima.lg.jp